

-家づくりを学べる体感型ショールーム-

# 「ハイムギャラリーパーク千葉北」オープン

- 「スタディギャラリー」と「インテリアギャラリー」からなる複合型の体感型ショールーム
- デジタル×アナログによる体感型設備で、“学び”と“楽しさ”を追求

2021年9月6日  
東京セキスイハイム株式会社

東京セキスイハイム株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：吉田匡秀、以下「当社」）は、2021年9月11日（土）に、体感型ショールーム『ハイムギャラリーパーク千葉北』をオープンします。

セキスイハイムグループではこの体感型ショールームを全国で推進しており、今回、千葉県では当社初となる「住宅展示場タイプ」の体感型ショールームを開設します。当施設は、セキスイハイムの3階建て住宅「デシオ」をベースとした「スタディギャラリー」と「インテリアギャラリー」からなる複合型施設です。

住宅建築を検討されているお客様に、まず家づくりに関する一般的な知識をご理解いただき、そのなかでセキスイハイムの位置づけや特長をご納得いただきながら説明を進めることで、お客様満足度の向上を目指します。

## 『ハイムギャラリーパーク千葉北』の概要

### ■「スタディギャラリー」と「インテリアギャラリー」からなる複合型の体感型ショールーム

「スタディギャラリー」は、[家づくりスタディ] [ハイムスタディ] [未来の家スタディ] の3つのギャラリーから構成される、映像システムや体感模型を複数導入した体感型のエリア。

「インテリアギャラリー」は、最新トレンドの間取りや住宅設備の提案だけでなく、独自の空調システムを体感していただけるエリアです。

### ■デジタル×アナログによる体感型設備で、“学び”と“楽しさ”を追求

#### ①非日常をリアルに感じる映像技術で、災害時や未来の暮らしを学ぶ

家づくりにおいて重要なことを記憶に残るかたちとしてご理解いただくために、4DシアターやVRなど、直感的に学べる映像体験を複数導入しました。

#### ②巨大地震に対する備えや日本の家づくりを学ぶ

当社販売エリアにおいて関心の高い巨大地震への対策や日本の家づくりについて、実際の構造部材やジオラマ模型、アニメーション映像などを用いて解説します。

#### ③未来の暮らしからいま選ぶべきスマートハウスを学ぶ

お客様参加型のコンテンツにより、スマートハウスの知識や現状と将来の発展性、暮らしとエネルギーのあるべき姿、住まいのレジリエンス機能についてご案内します。

### ■施設概要

- ◎名称：ハイムギャラリーパーク千葉北
- ◎オープン日：2021年9月11日（土）
- ◎所在地：千葉県千葉市稲毛区長沼町339-3 総合住宅展示場「千葉北住宅公園」内
- ◎開館時間：10:00～18:00
- ◎定休日：毎週火曜日・水曜日（他、千葉北住宅公園の定休日に準じます。）

## 『ハイムギャラリーパーク千葉北』の狙い

失敗しない家づくりのためには、適切な情報収集と理解が必要となります。とりわけ情報過多の現代においては、膨大な資料やデータの中からお客様だけで正しい情報を選ぶことは困難です。そのため、セキスイハイムグループでは、家づくりを「楽しく、わかりやすく」ご理解いただくための体感型ショールームの展開を加速させています。

セキスイハイムグループにおいて千葉県では初めてとなる「展示場タイプ」の体感型ショールーム『ハイムギャラリーパーク千葉北』では、家づくりに必要な一般情報を客観的な視点から整理しわかりやすい形で伝え、お客様の家づくりにおける判断基準形成をサポートします。セキスイハイムの建築手法である工場生産による品質、ユニット工法による性能の高さについてご納得いただく新しい営業スタイルに取り組み、お客様満足度を高めることを目的としています。

## 『ハイムギャラリーパーク千葉北』の構成

学びの場となる3つの「スタディギャラリー」と最新の住まいを確認できる「インテリアギャラリー」から空間構成されます。

### 1. 「スタディギャラリー」

#### 家づくりスタディギャラリー(1階)

首都圏エリアで今後30年の間に70%の確率で発生すると予測されている首都直下地震<sup>\*1</sup>や、災害に強い家の基準をご理解いただくための展示を用意。臨場感あふれる4Dシアターや、直感的に理解できる模型を使って体感いただきます。

#### ハイムスタディギャラリー(2階)

セキスイハイムの特長である工場生産やボックスラーメン構造について紹介し、当社がなぜこれらの建築工法や住宅構造を採用したかの理由を解説します。また、人生100年時代に必要な「住まいのレジリエンス力」について、「地盤と基礎の大切さ」に焦点を当てて解説します。さらに、長期にわたってお住まいいただくために必要な住まいの保証制度の失敗しないための選び方を、一般的な実例を交えながらクイズ形式でわかりやすく解説します。

#### 未来の家スタディギャラリー(3階)

スマートハウス No.1 を目指すメーカーとして、見ただけではわかりにくいエネルギーコントロールやIoT技術を活用した暮らしを体感していただきながら、その利便性や経済メリット、環境効果について解説します。また、新型コロナウイルスの感染拡大により再認識されている住宅内の「空気環境の重要性」について、通年型空気調整システム「快適エアリー」をご紹介します。

### 2. 「インテリアギャラリー」

最新トレンドの間取りや住宅設備を提案しています。40代のご夫婦+お子様2人を想定した上質な空間を設計。光を壁面に反射させる間接照明で空間の奥行感や広がりを感じさせ、ラグジュアリーな雰囲気演出します。ホテルライクなベッドルームや、在宅ワークをしても室内窓で緩やかに仕切られお互いのペースを保てる空間を提案いたします。

## 『ハイムギャラリーパーク千葉北』の特長 一体験型映像技術の充実

### 1. 非日常をリアルに感じる映像技術で、災害時や未来の暮らしを学ぶ

『ハイムギャラリーパーク千葉北』で導入した主な映像技術や体感型設備は以下の5つです。

#### ①巨大地震体感4Dシアター

首都直下地震のシミュレーション動画などで構成された映像と大音響に加え、4D技術※2（「振動」「フラッシュ演出」「風の体感」）により臨場感をもって体感していただくことで、減災住宅の重要性・必要性をご理解いただけます。



▲巨大地震体感4Dシアター  
※イメージ

#### ②ハイムユニットVR

ヘッドマウント型の360°VR体感装置を導入し、建物の仕組みや構造、建築工程を体験できます。映像内では、「バーチャルファクトリー」が眼前に広がり、アトラクション感覚で家づくりをご体感いただけます。



▲ハイムユニットVR  
※イメージ

#### ③可動型工場ジオラマ×QRコード活用映像配信

セキスイハイムの工場生産の全貌を再現したジオラマと共に、家づくりの各工程を解説します。タブレット端末のカメラ機能を用いたQRコード※3の読み込みにより、ジオラマと連動した実際の工場内建築シーンの映像をご覧いただけます。



▲インタラクティブコンテンツ  
これからの暮らしとエネルギー  
※イメージ

#### ④インタラクティブコンテンツ「これからの暮らしとエネルギー」

社会・暮らし・住まいとエネルギーの関係を、タッチセンサー技術を活用したプロジェクションマッピングによる図解コンテンツで解説します。

▲インタラクティブコンテンツ  
これからの暮らしとエネルギー  
※イメージ

#### ⑤対話型コンテンツ「未来型スマートハイム」

スマートハウスの利便性や経済メリットを、音声操作やスマートフォンの遠隔操作などを活用して、キャラクターと対話しながら体感していただけます。

### 2. 巨大地震に対する考え方、日本の家づくりを学ぶ

「家づくりスタディギャラリー（1階）」では、4DシアターやVRを活用するほか、住まいの工法模型や実際の部材などを用い、一般的な日本の住宅建築の構造・工法から解説。日本の家づくりにおける大地震への備え方をご理解いただけます。特に住宅選定における「住宅の作り方・基礎の選び方・強い構造の見極め方」については、災害に強い住宅をつくる上での重要な情報と捉え、お客様の家づくりにおける判断基準形成をサポートいたします。



▲家づくりスタディギャラリー（1階）  
※イメージ

「ハイムスタディギャラリー（2階）」では、一般的な鉄骨（ブレース・ラーメン）構造住宅の特徴について、実物の鉄骨スケルトン展示やアニメーション映像を使ってわかりやすく説明します。



▲ハイムスタディギャラリー（2階）  
※イメージ

### 3. 未来の暮らしと今選ぶべきスマートハウスを学ぶ

未来の暮らしとスマートハウスの知識や今後の発展性について3つのパートにわけて解説します。

#### ①暮らしの進化年表

1960年代から2020年代以降の技術の進化と暮らしの変化を通して、暮らしとエネルギーの深い結びつきと、未来の視点を持った家づくりの大切さをご理解いただきます。

#### ②インタラクティブコンテンツ「これからの暮らしとエネルギー」

社会・暮らし・住まいとエネルギーの関係や現状と未来について、プロジェクションマッピング映像にて紹介します。電力価格の上昇リスク、自然災害と停電の関連性のほか、ZEHの必要性、EV（電気自動車）の活用、スマートハイムの日など、お客様自身が興味関心のある部分に触れるとタッチセンサーが認識し解説します。

#### ③対話型コンテンツ「未来型スマートハイム」

セキスイハイムのスマートハウス「スマートハイム」で実現可能なHEMSやIoT技術を活用した暮らしの利便性、将来の拡張性について、一日の暮らしを再現するプレゼンテーションでお伝えします。スマートフォンと連携するIoT化された宅配BOX<sup>※4</sup>の活用をはじめ、最新の住設備についても体感していただきます。



▲未来型スマートハイム体感  
※イメージ

※1：内閣府 防災対策実行会議（第3回）資料1-1「首都直下地震の被害想定 対策のポイント」（平成25年12月24日）より。

※2：デジタルコンテンツの中でデジタル以外のリアルな要素を取り入れた手法のこと。

※3：Quick Response の頭字語であり、高速読み取りを目的の1つとしている名称。

「QRコード」はデンソーウェーブの登録商標です。

※4：対象の機種には制限があります。

### 『ハイムギャラリーパーク千葉北』ショールーム外観とロゴ

地上3階建て 延床面積 377.89 m<sup>2</sup>（1階 129.95 m<sup>2</sup>、2階 131.92 m<sup>2</sup>、3階 116.02 m<sup>2</sup>）



<東京セキスイハイムグループのお客様向け情報発信拠点について>

分類	名称	所在地	対象のお客様	開設時期
体感型ショールーム	セキスイハイムミュージアム蓮田	蓮田市黒浜	検討初期段階	2019年5月
	セキスイハイムミュージアム千葉	千葉市美浜区	検討初期段階	2020年1月
	セキスイハイムミュージアム山梨	山梨県中巨摩郡	検討初期段階	2020年2月
	ハイムギャラリーパーク大宮	さいたま市北区	検討初期段階	2020年8月
	ハイムギャラリーパーク港北	横浜市都筑区	検討初期段階	2020年11月
	ハイムギャラリーパーク TOKYO EAST	東京都足立区	検討初期段階	2021年3月
	ハイムギャラリーパーク千葉北	千葉市稲毛区	検討初期段階	2021年9月
住まいの価値向上 リフォームのための ショールーム	セキスイファミエスミュージアム さいたま	さいたま市北区	リフォーム検討	2020年1月
	セキスイファミエスギャラリー TOKYO WEST	東京都 武蔵村山市	リフォーム検討	2020年9月
	セキスイファミエスミュージアム千葉	千葉市中央区	リフォーム検討	2020年10月
	セキスイファミエスミュージアム ヨコハマくらし館	横浜市西区	リフォーム検討	2021年2月
	セキスイファミエス 坂戸ショールーム	坂戸市緑町	リフォーム検討	2021年3月
	セキスイファミエスギャラリー松戸	松戸市常盤平	リフォーム検討	2021年4月
宿泊体感棟	快適宿泊体感棟 八千代台	千葉県八千代市	検討初期段階	2021年3月
	快適宿泊体感棟 羽生	埼玉県羽生市	検討初期段階	2021年6月

[東京セキスイハイム株式会社 会社概要]

- ◎設立 : 1974年4月1日
- ◎資本金 : 4億円 (積水化学工業株式会社 100%出資)
- ◎代表者 : 代表取締役社長 吉田匡秀 (よしだまさひで)
- ◎売上高 : 582億円 (2021年3月期決算)
- ◎従業員数 : 1,041名 (2021年4月現在)
- ◎事業内容 : ユニット住宅「セキスイハイム」、「ツーユーホーム」の販売と設計、施工管理  
その他集合住宅・在来工法等建築工事全般 宅地分譲等不動産取引
- ◎展示場 : 東京エリア 13拠点 神奈川エリア 17拠点 山梨エリア 5拠点  
千葉エリア 16拠点 埼玉エリア 20拠点 (2021年9月1日現在)
- ◎グループ会社 : 東京セキスイファミエス株式会社、東京セキスイハイム施工株式会社
- ◎本社所在地 : 〒163-1034 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー34階 N棟

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

東京セキスイハイム株式会社

〒163-1034 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー34階 N棟

■本社 営業企画部 大橋 TEL : 03-5320-8112

■千葉営業本部 営業企画課 神奴 (かみやっこ) TEL : 043-212-8111

■お問い合わせ時間 10:00~18:00 ■定休日 毎週 火曜日・水曜日